

# 認知症サポーター養成講座

厚生労働省推進事業



どなたでも受講いただけます

>> 12年連続開催 <<



厚生労働省では「認知症を知り地域をつくるキャンペーン」の一環として、「認知症サポーターキャラバン」事業を実施しています。「認知症サポーターキャラバン」は、「認知症サポーター」を全国で養成し、認知症になっても安心して暮らせるまちになることを目指しています。

認知症サポーターは、認知症について正しく理解し、認知症の人や家族を温かく見守り、支援する応援者です。認知症サポーターには、地域住民、金融機関やスーパーマーケットの従業員、小・中・高・大学生など様々な方がおり、全国に1036万人を超える認知症サポーターが誕生しています(平成30年6月末現在)。在宅で介護をされておられる方をはじめ、関心のある方、興味のある方、どなたでも受講いただけます。

また当講座も協力・後援・関係諸団体多くの皆さまに支えられ、今回で12年連続開催となります。ご家族、ご友人をお誘いの上、ぜひこの機会に受講してください。🏠 **認知症ケア専門士単位:2単位**

●●● 認知症サポーターに期待されること ●●●

- ① 認知症に対して正しく理解し、偏見をもたない。
- ② 認知症の人や家族に対して温かい目で見守る。
- ③ 近隣の認知症の人や家族に対して、自分なりにできる簡単なことから実践する。
- ④ 地域でできることを探し、相互扶助・協力・連携、ネットワークをつくる。
- ⑤ まちづくりを担う地域のリーダーとして活躍する。

## ● プログラム概要

受付 13:00～ 開始 13:30～ 講座 14:00～16:45

第1部 認知症の正しい理解 14:00～ 15:30

演題: 認知症とは、最新の見方と考え方

講師: 宮嶋 裕明先生(浜松医科大学副学長・医学部内科学第一講座教授)

座長: 大城 一(浜北RC・在宅ケア懇談会実行委員長)

第2部 安心して暮らせる街づくり 15:40～ 16:20

演題: 認知症の正しい理解と支援の輪は「やさしい心」から

講師: 奥山 恵理子先生(認知症サポーター養成講師・パワー浜松RC)

座長: 大城 一(浜北RC・在宅ケア懇談会実行委員長)

質疑応答 16:20～ 16:45

※お申込みは下記にご記入後、FAXしてください。(定員となり次第締め切りとさせていただきます。)

所属団体名・校名:

代表者お名前:

ご連絡先TEL:

職種・学年	お名前	ご住所	連絡事項等
		〒	
		〒	
		〒	
		〒	

※受講者には「認知症サポーター養成講座標準テキスト」ならびにサポーターの目印となるオレンジリングを配布いたします。

※認知症ケア専門士資格取得中の方は、上記連絡事項欄に「認知症ケア専門士単位希望」とご記入ください。講座終了後、証明書を発行します。

※個人情報の取り扱いについて: 本会の準備のために主催関係者のみで使用し、第三者に提供することはありません。

●連絡先・お申込先 Tel: 053-588-1880 (内線22)

**FAX: 053-588-4128**

遠江病院内 「第28回在宅ケア懇談会実行委員会」事務局担当: 大城、北山 E-Mail: oshiro-y@mx.mesh.ne.jp  
〒434-0012 静岡県浜松市浜北区中瀬3832-1

平成30年  
**12月8日(土)**  
受講無料: 定員400名

●会場: なゆた・浜北 3F なゆたホール ☎053(586)6200

なゆた・浜北  
遠州鉄道  
浜北駅前

※駐車場に限りがありますので、なるべく電車、バス等でお越しください。

- 主催: 第28回在宅ケア懇談会実行委員会 浜北ロータリークラブ
- 協力: パワー浜松ロータリークラブ
- 後援: 浜松市・浜松市浜北医師会・浜松市社会福祉協議会・日本認知症ケア学会・浜松市介護支援専門員連絡協議会・静岡県介護支援専門員協会・静岡在宅ケア医療協議会・ケアマネットふじのくに・JA静岡厚生連遠州病院・(医)遠江病院・(福)大善福祉会・(福)遠州秋葉会・(福)若翠会・浜松RC・浜松西RC・浜名湖RC・浜松中RC・浜松ハーモニーRC・浜北伎倍RC (順不同) \*RC:ロータリークラブ